

テーマ：『 自然の姿に感動し、生活に学ぶ環境教育 』

相模原市立 田名北小学校

Tel. 042-761-2627 担当者： 高橋 正美



#### 実践内容：

田名北小学校では、子どもたちが、絶滅の危機にあるカワラノギクを栽培し、環境を守り自然を大切にしようとする心を育てる活動をしてきました。種は、昨年、カワラノギクを栽培した3年生が採った種を分けたものです。児童会が、「カワラノギクボランティア」を発足し、希望者が参加して、一人一鉢の栽培活動を行いました。1年生から6年生の子どもが集まり、植え、間引き、草取りなどの世話をしてきました。夏休みは、各自家庭に持ち帰りました。

更に、「緑のカーテン」にも取り組み、ゴーヤ、ヒョウタン、カボチャ、インゲンプランターや地に植え、網に絡ませ、日よけを見事に成功させ、涼しさを感じることができました。

#### 実践成果：

昨年度の体験から、4年生は、低学年に、世話の仕方を教えてあげる姿が見られました。小さな種から、高さ50cm程に伸びた茎や葉を愛おしそうに観察する子どもたちは、植物の命の尊さを感じたことと思います。薄紫の可憐な花が咲きはじめ、種取りを楽しみにしています。

#### 実践ポイント：

カワラノギクが絶滅の危機にあるということに関心をもたせ、自分にできることを実践しようとする態度の育成や花や野菜を育てた達成感が、次の栽培活動のきっかけとなり、生きた環境教育につながると実感しました。